

患者ら祭り楽しむ

川越、トワーム小江戸病院

医療法人松弘会が運営する認

知療専門病院、トワーム小江戸

病院(川越市下老袋、済陽輝久理

理事長)は、入院治療中の患者ら

に夏の「祭り」を楽しんでもら

おとと、敷地内で「トワーム小江

戸病院夏祭り」を開催した。来

賓に、川合善明川越市長、小宮

山泰子衆院議員、片山さつき参

院議員、渋谷実卓議会副議長、

福永信之真議らが駆けつけた。

祭りでは、村松京極民謡学院

による民謡パフォーマンス」写

真、毛呂山町を中心に活動する

式睦(にむつみ)によるみこし

の練り歩き、マグロ解体ショー

が行われた。このほか、同院が

導入する治療法「ドッグセラピ

ー」のセフピー犬と記念写真を

撮って、写真をこちわにする「セ

ラピト犬とのふれあい会」などが行われ、入院患者や家族が楽しいひとときを過ごした。

夕方には、同市で2年に一度

開催される「小江戸川越花火大

会」が今年も行われなかったため、

同院で独自に打ち上げ花火約5

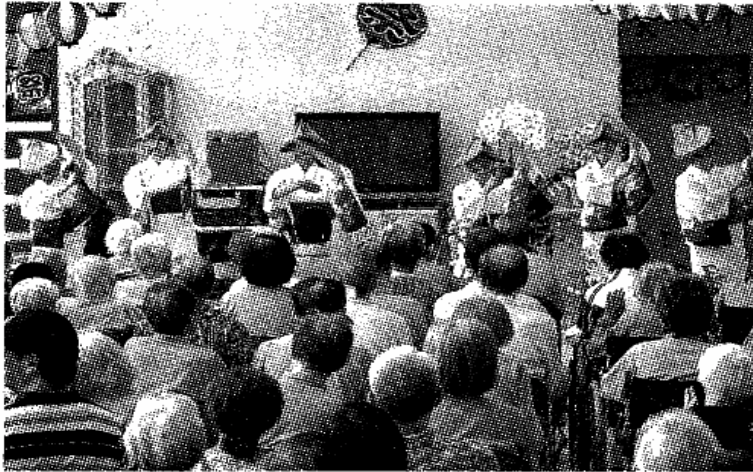
50発を夏空に打ち上げた。

済陽理事長は「入院患者の方

々に今日だけでもお祭りを体感

して楽しんでもらえれば」と話

していた。(前田一亮)



埼玉新聞 平成22年8月5日(木)
「トワーム小江戸病院」夏祭りについて掲載されました